

令和7年度（2025年度）

公益財団法人蘭島文化振興財団

事業計画

1 事業運営の基本方針

地域文化の振興を目指した諸事業を行うとともに、地域文化に関する教育普及活動の推進を図り、もって呉市民の文化振興と地域社会の健全な発展に寄与することを目的とする。

2 定款に定める事業

- (1) 蘭島閣美術館、蘭島閣美術館別館、三之瀬御本陣芸術文化館における芸術文化振興事業
- (2) 昆虫の家における自然環境保全啓発事業
- (3) 松濤園における芸術文化振興事業
- (4) 白雪楼、春蘭荘・松籟亭・煎茶室における芸術文化振興事業
- (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

3 事業の詳細

公益目的事業1「蘭島閣美術館、蘭島閣美術館別館、三之瀬御本陣芸術文化館における芸術文化振興事業」

(1) 展覧会事業

【特別展】

蘭島閣美術館	特別展 「青森の芸術家たち」 青森県立美術館の名品を紹介する展覧会を開催します。 青森県は数多くの芸術家を輩出し、多彩な才能が新しい表現領域を切り開いてきました。本展では青森のゆかりのある芸術家たちの作品を当館のコレクションとともに展示します。豊かな自然とたくましく個性的な人々が育んできた青森県。古くから土着的な伝統が現代性と結びつき、現代人の「魂の故郷」のような役割を担ってきた青森県の芸術に多くの方々に触れていただけたら幸いです。
--------	--

三之瀬御本陣 芸術文化館	特別展 「写実の世界 写実がみせる深い世界と広島」 写実的表現を追求し、第一線で活躍する洋画家、野田弘志。その野田氏が構想段階から携わり、現在呉市川尻町が展開する野呂山芸術村事業で7年間、制作を行った大畑稔浩。本展ではこの両名の作品を中心に写実の魅力に迫ります。また、広島の地で写実絵画に何ができるかを問い、2005年に画家・大矢英雄が発足した「光の肖像」プロジェクト。大畑氏をはじめ多くの画家が参加し、広島の被爆者の証言記録とともに肖像画を遺しました。 広島被爆80年を迎える今年、その記憶と意味を、絵を通して振り返ります。
-----------------	---

【所蔵品展】

蘭島閣美術館	「美の競演 美人画と花鳥画の世界」、「蘭島閣美術館 珠玉の名品選」、「穏やかな時を描く洋画家たち」、「比べてみよう！大きい絵と小さい絵」、「日本画で愉しむ 四季折々の風景」
蘭島閣美術館 別館	「没後50年 林武造形奇譚・後期」、「寺内萬治郎の童画を中心に」、「寺内萬治郎小品集」、「堅山南風素描の世界－生命をみつめて」、「寺内萬治郎のあゆみ」
三之瀬御本陣 芸術文化館	「林武－造形の探究者」、「版画の魅力」、「SEA－ようこそ、海へ。」、「須田国太郎が見つめた世界」、「静物画の魅力 モノへのまなざし」

（２）教育普及事業

【講演会・教室等】

海や山などに囲まれ、恵まれた自然環境を生かし、市民が気軽に学習、制作活動に参加できるワークショップ・講座等を開催する。

【地域連携プログラム】

市内教育・文化 施設等	「芸術文化普及事業」【自主事業】 絵画作品の無償提供を受け、教育・文化施設又は福祉施設などの公共施設を中心に絵画の貸し出しを行い、市民や児童・生徒が芸術作品に触れる機会を提供することで、芸術文化の普及を図る。
----------------	--

【ギャラリーコンサート】

蘭島閣美術館	毎月第3土曜日に美術館という特別な環境の中でクラシックコンサートを開催し、美術と音楽という異なる種類の芸術を同時に楽しんでもらうことにより、芸術に対する一層の意識の向上を図ってまいります。 4月19日 店村 眞積（ヴィオラ）、練木 繁夫（ピアノ） 5月17日 宮川 春菜（ギター） 6月21日 高島 拓哉（オーボエ）、坂野 伊都子（ピアノ） 7月19日 佐藤 友紀（トランペット）、下田 望（ピアノ） 8月16日 イリーナ・メジューエワ（ピアノ） 9月20日 大谷 康子（ヴァイオリン）、調整中（ピアノ） 10月18日 塚越 慎子（マリンバ）、調整中（ピアノ） 11月15日 新井 貴盛（ヴァイオリン）、調整中（ピアノ） 12月20日 小山 実稚恵（ピアノ） 1月17日 水谷川 優子（チェロ）、山本 貴志（ピアノ） 2月21日 上野 星矢（フルート）、調整中（ピアノ） 3月21日 正戸 里佳（ヴァイオリン）、岡田 将（ピアノ）
--------	--

【ギャラリーコンサート関連事業】

蘭島閣美術館	「ミュージック&アーツ」【自主事業】 音楽や美術を通じて、子どもたちの感情や情緒を育み、創造的で個性的な心を豊かにする。
蘭島閣美術館	「コンサート講演会」【自主事業】 クラシックコンサートに対する理解を深めいただくために、コンサートに関する講演会を開催します。

市内小学校等	「ミニコンサート」【自主事業】 ギャラリーコンサートの出演者の協力を得て、学校等においてクラシックコンサートを行い、子どもたちの豊かな感性を育んでいく。 令和8年3月22日（日）に開催予定。
--------	--

（３）収蔵品等管理、調査・研究事業

上記の展覧会事業、教育普及事業を企画するため、収蔵品及び寄託品等の管理業務と、美術に関する調査・研究活動を行い、より質の高い事業の推進に役立て行く。

公益目的事業２「昆虫の家における自然環境保全啓発事業」

（１）展覧会事業：

地域の自然環境保全や生物保護への意識向上に資するため、昆虫標本や、生き物をモチーフとした美術品等の鑑賞機会を提供する。

（２）教育普及事業

【講演会・教室等】

「ふれあい昆虫教室」【自主事業】、「昆虫イラスト展」【自主事業】

市民が気軽に学習、制作活動に参加できる各種講演会や講座を開催する。特に、下蒲刈島の豊かな自然に触れ、身近な生物である昆虫の観察・採集や描くことを通して、生命の尊さや自然環境保護の重要性について学び、豊かな感性を養って行く。

【地域連携プログラム】

教育機関等と連携し、環境教育の普及に努めると共に、児童・生徒の環境保全活動に対する支援を行って行く。

公益目的事業３「松濤園における芸術文化振興事業」

（１）展覧会事業

【所蔵品展】

松濤園	朝鮮通信使資料館 「朝鮮通信使がやって来た！」、「江戸を熱狂させた馬上才」、「朝鮮通信使－江戸へのみちのり－」、「朝鮮通信使と江戸の食」、「国書－国交を支えた書簡－」
-----	---

松濤園	陶磁器館 「伊万里焼誕生」、「用の美 やきものの世界」、「伊万里焼きの煌めき」、「願いを込めてーやきものと文様ー」、「KAKIEMONーヨーロッパを魅了した伊万里ー」
-----	---

(2) 教育普及事業

【講演会・教室等】

市民や子供たちが気軽に学習、制作活動に参加できる各種講演会や講座を開催する。

【地域連携プログラム】

教育機関等と連携し、児童や生徒に対する文化の向上に努めると共に、地域が培ってきた伝統文化の継承を進めて行く。

【地域に息づく歴史と文化を普及啓発する事業】

「朝鮮通信使再現船の呉来航」(5月5日、6日、20日予定)

朝鮮通信使一行を乗せて往来した船が韓国で再現され、5月に瀬戸内海を航行して万博開催の地・大阪に向います。途中、呉港にも停泊します。日韓国交正常化60年の今年、呉市と共に歓迎式・乗船体験・音楽演奏・日韓の食の祭典など通じて日韓相互関係が更に深まるよう、市民や各団体の参加も募り事業を行います。また、大阪からの帰路においては下蒲刈へも寄港し、市民が参加できる乗船体験を行います。

「朝鮮通信使再現行列」(10月19日)

地域の歴史の掘りおこしと日韓友好への一助を目的に、江戸時代の善隣友好使節団「朝鮮通信使」行列の再現を行う。行列の参加者は広く地域住民に求め、地域振興の一環として実施する。

「秋の茶会」(11月上旬予定)と「春の茶会」(2月下旬予定)

松濤園の日本建築と瀬戸内の自然を借景に取り込んだ日本庭園を活用した茶会を催し、茶道という日本の伝統文化の継承に努め、併せて地域文化の向上に努めて行く。

(3) 収蔵品等管理、調査・研究事業

上記の展覧会事業、教育普及事業を企画するため、収蔵品及び寄託品等の管理業務と、地域の歴史と美術に関する調査・研究活動を行い、より質の高い事業の推進に役立てて行く。

公益目的事業4「白雪楼、春蘭荘・松籟亭・煎茶室における芸術文化振興事業」

(1) 展覧会事業

広く芸術文化（主に体験型の日本文化）の振興に資するため、美術品や建築等の展示を行うと共に、地域に根付く日本文化の体験機会を提供して行く。

(2) 教育普及事業

【講演会・教室等】

松籟亭	「茶道教室」（毎月2回）【自主事業】 武家茶である上田宗箇流による茶道教室を開催し、広島の伝統文化の継承を図る。
-----	---

【地域連携プログラム】

教育機関等と連携し、体験学習の普及に努める共に、児童・生徒の日本の伝統文化に対する理解を深めて行く。

その他事業1「図録販売・委託販売事業」

(1) 図録販売・委託販売事業

開催中ならびに終了した展覧会・展示会の内容や収蔵作品について、更に理解を深めて頂くために図録販売、受託販売を行う。